

里山セミナー開催報告

平成16年11月6日(土)に、多数の参加を得て、「第一回里山セミナー」が開催されました。講師には、自然観察の森 石上園長、森林総合研究所 埜田研究員の両先生に御願いし、石上園長よりは、具体的な里山の再生と管理を、埜田先生からは、森林本来の姿と里山の重要性を講演して頂きました。現在、参加者に記入頂いたアンケートを集計中ですが、皆さまには、大きな関心を持って頂いた様であります。参加者の約40%が、里山の会会員以外の一般参加であり「里山」に対する関心の高さが伺えます。まずは、セミナー開催に御尽力頂きましたスタッフの方と御協力頂きました、森林総研、観察の森、会員の方々に厚く御礼申し上げます。又、池辺牛久市長よりは、「牛久市のセールスポイントは、里山である・・・」とのお言葉を頂き、当会の活動に深い理解を示して頂きました事もお伝え申し上げます。今回のセミナーの反省を踏まえ、今後も広く「里山」に関心を持って頂けるよう活動して行きたいと考えておりますので、今後とも宜しく御願い申し上げます。

里山セミナー実行委員長 雨宮

うしく里山の会 広報誌

題字は 暫定

さとやま

No.22 平成16年 12月

発行 うしく里山の会
(NPO法人申請中)

事務局 〒300-1236 牛久市田宮町808-20
TEL 029-801-2500 (代表 坂 弘毅)

E-mail u_satoyama@infoseek.jp
HP <http://u-satoyama.web.infoseek.co.jp/>



パートナーシップ事業

■ ビートルズトレイル クリーンアップ事業

11月21日(日)市環境美化の日だ。まず私の住家のご近所のそうじを早々にすませ、9時頃応援隊の炭焼き小屋にバイクで向かう。真っ赤にもえる炭焼きの枯れ木に手をかざし暖をとる。集合場所に出向くと、すでに掃除を済ませた結束地区の方々が、待機中。9時40分ごろ全員集合、観察の森の石神園長のご挨拶。住民の方々は老若男女の皆さん10余名。石神園長のご挨拶のあと、一人一人自己紹介。私は、古い歴史のある結束地区でそうじができて、自分自身にとってうれしいと変な自己紹介。急なことで、掃除をする事が嬉しいなどは、長い人生の中でも始めて。セレモニーのあと住民の方々は帰宅され、実働メンバーは観察の森が園長、柳下さんと他一名、さと山の会が坂さん、羽田さんと私で全員6名。モッコ2台を操ってゴミ拾い開始。途中のどかな日よりの中を野草の当てっこ、又樹木の名前を園長に質問、突然の「さと山歩き」で楽しいひと時を満喫。観察の森に到着時はモッコはゴミ袋の山で、いっぱい。でも汗をかいたあとは、ビートルズトレイルが、当分ピカピカに輝いて見えるかなと思い、少し嬉しくなって、納得の一日でした。(記 増田)



■ ホタルプロジェクト第二回

11月26日牛久自然観察の森の流れにおいて、カワニナの生息調査を行いました。今年は雨が多かったせいでしょうか、流れの水量は多く、深山の溪流の趣がありました。前回、池の落ち口付近を覆っていた山桜やヌルデを徐伐した部分がとても明るくなり、カワニナやホタルの幼虫にとって最高の環境になっていました。その流れから順に下方にポイントを決めて調査を開始しました。最初の落ち口は生息環境は最高と考えていましたが、カワニナは見あたりませんでした。来年のホタルの夕べを心待ちにしている市民に何と申し訳をしようかと頭をよぎりました。そして最初のポイントを諦めて次のポイントへ、ここではじめて歓声が起こりました。カワニナを発見したのです。しかも大きな個体で予想以上の数を確認出来ました。その後下流にかけて数カ所の調査の結果、十分な数量とは言えなかったのですが、カワニナの元気な個体の生息を確認できました。また2ポイントで、ゲンジボタルの幼虫も確認でき来年のホタルの夕べは十分な手応えを感じました。次回は来春になりますが、同じくカワニナの生息調査を行います。(記 坂)



■ 11月19日 里山聞きとり調査を行いました。貴重なお話を伺うことができました。詳細は次号にて報告いたします。

今回はセミナー実行委員会に振り替えたため運営会議はありませんでした。

雑木林応援隊 プロジェクト

ムジナの里から出た竹は…

11月14日 ムジナの里 昨日よりハッキリしない天気が続く、集合時間になるが5名と心配になる。作業はいろいろあるが、竹炭用の切り出しを行う。

高嶋さん立会いの下、昨年「里山の会」に竹の子を自由に取ってくださいと言っていたいた箇所での切り出し。竹の子は6~7年間位までの竹にできる、今年は竹に3と書かれた13年生まれの竹を周りとの間隔みながら、切り出す竹を選別する、ことのほか多い、竹の切り出し方法まで実演していただく。選別が終わるころ、あちこちから声が聞こえ、気が付くとたくさんの人たちが作業を始めていた。竹の中に水が入っていてチャポンチャポンと音がし、今年の竹は重い。昨年はリヤカーで2回運んだが、大人6人で運んだが坂道では一休みして、勢いをつけて押したことを思い出し心配になる、石塚さんが軽トラックで来ていて、私の車で運びましょと、大助かりである。皆さんが整備したおかげで、来年もまた竹の子三昧の春が楽しみです。

11月20日~11月23日 竹炭焼き

11月14日に2m程に切り運んでおいた竹を、窯に入るよう50cm位に切りそろえ。昼食はそばプロジェクトの実落とし作業がおこなわれていたので、畑の里芋入り味噌汁を一緒にいただく。午後より、釜内にある木炭を搬出し（NO前の大きな炭）竹を立てて入れ、点火、4時置き火にしトタンで覆う。

21日 8時集合、郡司さんがすでに来ていて火にまきを足し、勢いよく燃えている。釜のより水蒸気が立ち上り、まだ釜が湿気を含んでいる、午後になっても煙突よりの煙に湿気を含んでいる。

22日 7時集合、12時過ぎ吹き口から周囲80cm四方燃え出す、吹き口を仮止め。3時30分まで蒸らした後、吹き口と煙突を閉じ。作業4時終了。今回は窯全体が湿り気が強く、煙の状態を読むのが非常に難しかった（原口さんより）。（記 飯田）

雑木林応援隊 プロジェクト

炭を焼くには…

今季初の炭焼き（竹炭）が11月20日~22日に行われました。

申すまでもなく、炭焼きは炭材を窯に入れ、薪で蒸し焼きにする作業ですから、薪の役割が重要になってきます。とは言うものの薪はマッチ1本で点火するものではありません。

通常は杉葉、小枝、中枝、薪（丸太）の順を経て本火となります。更にこれらの材料は適当に乾燥していることが求められます。ところが炭焼きの日まで3日程、雨が続きました。特に前日の雨は本格的なものです。これまでの炭焼きも決して晴天下に行われたわけではありませんが、3日続きの雨では、収集すべき杉葉や小枝に乾燥を求めるのは無理があります。

炭焼きを明日に控えて、私は考えあぐねていましたが、ふとひらめいたのがマメガラです。このマメは私が1週間程前に伊奈町から「大豆オーナー」として50株ほど取り寄せて保管してあったものです。早速、車庫の中で降り続く雨を横目にサヤとりを始め2時間で3kg位のマメガラが採れたでしょうか。当日、案の定杉林の落ち葉はヌレオチバで使い物にならず、このマメガラが立派に代役を果たしました。翌日、炭窯の煙突から快晴の秋空に白く煙が立ち昇るのを眺めながら、豆を煮るのにマメガラの例えはあるが、炭を焼くのにマメガラではどうかな、と思ったことでした。畑隊の活動日時変更 昨年同様に、12月~2月の間、活動日は第2、第4水曜日の月2回、活動時間も午後1時~3時半に変更されます。

（小野寺 記）



雑木林応援隊（畑） プロジェクト

自然の贈り物

秋晴れの畑は、風もなく絶好の仕事日和。今回は畑をピンクで染めるレンゲソウのタネを蒔きました。昔は田んぼの緑肥として栽培されていましたが、今は見かける事も珍しくなりました。道行く人に楽しんでもらおうと、通路ぎわに蒔いたので、春が楽しみです。畑隊のメンバーはいつも5、6人ですが、平日時間のとれる方は一度参加されてはいかがですか。森林浴をしながら、のんびりと時間に制約されることもなくリフレッシュできますよ！

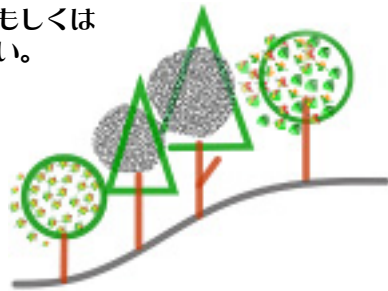
活動時間 毎水曜日 12月より冬時間 13.00~
記 増田 勝彦



写真は「自然の贈り物 ナメコ、ヒラタケの林の中で」

プロジェクト活動報告

各プロジェクト活動を紹介しています。
より詳しくはホームページもしくは
森の掲示板をのぞいてください。



現在3つのプロジェクトが
ホームページを立ち上げています。
アクセスは里山の会HPからリンクしています。

そば プロジェクト

いよいよ待望のそば打ちへ!

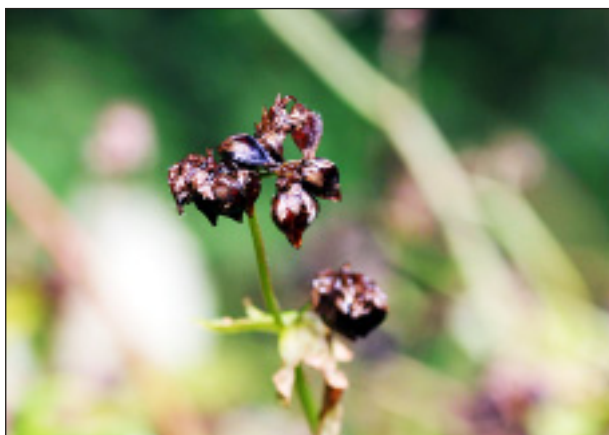
曇天のもと、10月24日(日)にそば刈りをしました。前日の雨で湿っていて、すでに枯れた茎も多く刈りにくい。男の人達に杉のきに竹を縛り付けてもらい刈ったそばを実を上にして立てかけていく。13人で約2時間、ズラッと並んだそばをみると、「よくやった」という思いがしました。(そば畑の中にまあるくひびがあり水の流れた様子が見える深い穴?何でしょう??)

11月20日(土)20人(うち子供3人)でそばの実落としをしました。幸い当日は晴天でしたが、雨や曇り続きだったため乾いていません。軍手は、たちまち水を含んで真っ黒。ダンゴ虫はいっぱいいるし、ヤマヒルも1匹いました。ざっと見の感じでは、昨年より少ないか、良くてトントン。干した後のキ口数を合計するのが楽しみのような、怖いような・・・。(昨年は100坪18kg。今年は150坪)参加のなぎさちゃん4才の感想「たねをとるのが たのしかった」(記録 横山)

これからの予定

唐箕かけ 12月5日(日)9:30観察舎。軍手、長袖、長ズボンで。「粉にしたい」という声があるので、石臼で少し挽いてみます。

そば打ち 12月19日(日)9:30観察舎(雨天の場合中央生涯学習センター調理室)今年そばがきも作ります。軍手、長靴、箸、お椀orどんぶり、飲み物、布巾、包丁、ある方は：まな板(平らな物)バット、ザル持参。なお参加募集はメ切っています。



里山あるき プロジェクト

深まりゆく秋

11月5日「金」深まりゆく秋
今回は、先回行けなかった桂の金剛院へ。念仏寺として知られています。お団子のような丸い気持ちで彼岸を迎える為お団子を仏前に供え親戚、知人等に配りご利益をお分けします。この寺では仁王像の彫刻建立の際に出た木屑で作ったと言われる大きな数珠で、念仏を唱えながら珠を回します。イチヨウ、モミジ、サクラ、他、があり静かな佇まいを見せています。

(記 高野)

11月13日「土」女化地区

前日は雨でしたが当日は快晴。空は晴れても足元は長靴というスタイルで雑木林を歩き回りました。今回の観察はゴンズイの赤い実、ムラサキシキブ、フユノハナワラビ、ヤブヘビイチゴの愛らしい実、コセンダングサの可愛い花と、海栗のような実、、、。あげたらきりがありません。来春、それらがどのような花を見せてくれるのでしょうか、楽しみです。沢山の植物を見、渡辺さんの解説を興味深く聞きました。又、移動の途中、農家の方から、ニンジン、サツマイモを分けて頂くというハプニングもあり楽しい1日を過ごしました。(記 石井)

次回12月11日「土」東大和田町「初冬の牛久の軽井沢?」森P 9:00、弁当、長靴

さとやまがっきゅう プロジェクト

里山の秋を感じよう(第26回)

先月に予定されていた第25回さとやまがっきゅうは、台風の直撃にあい、残念ながら中止になりましたが、今日は晴天に見舞われ、暖かい日差しの中、午前中は牛久市遠山地区で、ネイチャーゲームを楽しみました。中でも、カラーパレットに照らし合わせて同じ色を自然の中から探す「森の色あわせ」は、色づいた秋の森の美しさにより一層気づかせてもらえました。

午後は、牛久自然観察の森に場所を移し、木の樹皮を写し取って「木肌図鑑」を作ったり、遠山地区で拾ってきたドングリを使って、ネイチャークラフトを楽しみました。

参加した皆さん夢中になってドングリに色を塗りったり、穴を開けてたりして、思い思いの作品を作りました。今日は、森からのお土産も出来た、楽しい一日でした。

(記 若林)



12月の里山カレンダー

▨ 牛久自然観察の森休園日 NC はネイチャーセンター P は駐車場 PS はパートナーシップ事業 ○ は休日 空欄は追加の予定を。

1	水		
2	木		
3	金		
4	土	森のレクチャー 運営会議	10:00NC 9:30NC
5	日		
6	月	▨	▨
7	火		
8	水	雑木林応援隊 (畑)	13:00畑
9	木		
10	金		
11	土	里山歩き	9:00P
12	日	雑木林応援隊	9:30ムジナの里
13	月	▨	▨
14	火		
15	水		

16	木	里山百選	9:30P
17	金		
18	土	こども星見隊	19:00NC
19	日	理事会	9:30NC
20	月	会報原稿締め切り	▨
21	火	会報編集	9:30NC (社協)
22	水	会報発送 雑木林応援隊 (畑)	10:00NC 13:00NC
23	木		
24	金		
25	土		
26	日	雑木林応援隊	9:30NC
27	月		
28	火	▨	▨
29	水	▨	▨
30	木	▨	▨
31	金	▨	▨

変更になる場合があります。HPを参考にご覧ください。

♥ イベント情報・プロジェクト情報 ♥

★ 雑木林応援隊 (畑) の活動日時変更
昨年同様に、12月～2月の間、活動日は第2、第4水曜日の月2回、活動時間も午後1時～3時半に変更されます。

★ 雑木林応援隊の活動予定
12月12日 9:30 ムジナの里
12月23日 9:30 NC 炭焼き準備。竹炭取出し、木の詰め込み。
竹炭お分けしますから、皆さん参加を。風呂に入れて体がヌクヌク、お正月のお飾りに。
1月8日～10日 9時30分 NC 初釜火入れ。

★ 里山歩き
次回12月11日 [土] 東大和田町
[初冬の牛久の軽井沢?] 森P 9:00、弁当、長靴

★ こども星見隊
12月18日の「こども星見隊」は定員となりましたので募集をメ切らせていただきました。たくさんのご応募ありがとうございました。

★ 森のレクチャーのお知らせ-----
12月4日 NC10時より入会者レクチャーを行います。プロジェクト代表者、勧誘者より連絡をお願いいたします。会員管理担当より。

★ ふれあいフェスタ終了-----
11月14日 (日)、牛久市総合福祉センターで行われた「ふれあいフェスタ」のバザーに参加しました。お陰様で20,160円の売り上げがありました。皆様ご協力ありがとうございました。売り子は、坂、丸山、増田、小林 (浩)、山田、でした。

